

ネイバーフッドデザイン

-住まい手の生きがいを育むコミュニティづくり-

<目次>

- 01：まちにわ ひばりが丘
- 02：多摩ニュータウン とよよん
- 03：フロール元住吉
- 04：コロナ禍における居場所づくり

－ ネイバーフッドデザイン事業 －

住宅会社や行政から受託し、マンションコミュニティからエリアマネジメントを展開

防災減災、子育ての支援、お年寄りの生きがいづくりを推進

HITOTOWA Inc.



ネイバーフッド・コミュニティが大切な3つの理由

人と和のために。

「ネイバーフッド・コミュニティ」があると、
災害時や子育ての助け合い、お年寄りの見守りが
可能になります。

また、地域団体にて共用施設の維持管理等を行います、
「ゆるやかなご近所づきあい」があると、
議論や意思決定がより建設的になります。

普段は楽しく、有事の際には助け合えるよう
住民同士での自主的な活動が
できるようにしていくことが重要です。

“会いたい人がいる。そんなまちを未来へ。”

まちの活性化・賑わいの創出



ネイバーフッドデザイン事業の形態について

■拠点運営あり

モデル	エリアマネジメント (常駐型)	エリアマネジメント (非常駐型)	集合住宅における コミュニティ醸成	コミュニティ拠点の創出 と運営体制の構築
参考事例	まちにわ ひばりが丘 まきのね 浜甲子園	KOITTO (JR小岩駅前周辺地区 エリアマネジメント)	フロール元住吉	とよよん (多摩ニュータウン)
特徴	非営利組織を立ち上げて展開するケースが多い 民間主導にて 住民創発型 の取り組みを実施		マンション住民と 周辺地域住民が対象 賃貸マンションの管理費が 主な収入源 管理員業務 を兼ねる	調査企画コンサルティング から拠点の自立運営、 自走までの 伴走支援

■拠点運営なし（通い型）

モデル	マンションコミュニティの形成 に伴う企画マネジメント		
参考事例	西新宿CLASS in the forest	イマジンテラス	SHINTO CITY
特徴	マンション住民の入居前 からコミュニティイベント を多く実施 地域住民の巻き込みも	コミュニティコンセプト ・共用部の企画 入居後のサポート	自治会やコミュニティ委員 会 といった住民組織の立ち 上げと伴走



HITOTOWA Inc.

MACHINI=WA
HIBARIGAOKA

ひばりが丘の街に和を

建替前のひばりが丘団地の概要

HITOTOWA Inc.

ひばりが丘団地の誕生

首都圏初の大規模団地として誕生。皇太子（当時）ご夫妻を始めとする多数の要人が視察に訪れ、「憧れの団地」に。

敷地面積	約 33.9ha
入居開始	昭和34年度
住棟数	184棟（2～4階）
住戸数	2,714戸
平均専有面積	38㎡



上空写真（昭和30年代後半撮影）

歴史とともに培われてきた価値

その後、団地の歴史と共に、けやきや桜等緑の木々は大きく成長し、地域活動が盛んに行われ豊かなコミュニティが育まれてきました。



けやき並木



たんぽぽ幼児教室（自治会運営）

日本初PPP方式によるまちづくり

UR都市機構は、建替えによって生み出された敷地の分譲マンションエリアにおいて、地域の魅力が将来にわたり向上し続けるまちづくり・まち育てを進めていくため、一体のコミュニティを形成するものとして、開発からエリアマネジメントまで継続的にまちづくりに関与する事業パートナーを募集し、共同でまちづくりを行っています。



エリアマネジメントの検討経緯

公募による事業パートナーの決定 H24.3

：大和ハウス工業グループ※1、住友不動産(株)、野村不動産(株)

事業パートナーとの取り決め H24.11

- ・ A・D1・D2区の事業者がエリアマネジメント組織を設立
- ・ E2街区以降の事業者は同組織に参加
- ・ 事業者は一定の負担金をエリアマネジメント組織に拠出
- ・ 入居者は月300円のエリアマネジメント会費を負担
- ・ UR都市機構は活動拠点として、118号棟を提供

事業パートナー間のコンペによる開発事業者の決定

A・D1・D2街区：大和ハウス工業グループ H25.2

E2街区：住友不動産(株) H26.8

G1.H街区：大和ハウス工業グループ H28.4

一般社団法人まちにわ ひばりが丘の設立 H26.6

活動拠点「ひばりテラス118」の完成 H27.11

※1 大和ハウス工業グループ：大和ハウス工業・コスモスイニシア・オリックス不動産 共同企業体

デベ主導から住民主体へ

HITOTOWA Inc.



HITOTOWAスタッフが
が施設に駐在



地域住民による執行体制を確立

現在は事務局スタッフが現地に駐在しながら活動
2020年4月からは住民主体の団体運営に移行済み



改修工事前のひばりが丘団地118号棟 (テラスハウス)



MACHINI=WA
HIBARIGAOKA

改修後のエリアマネジメントセンター 「ひばりテラス118」





COMMA,
COFFEE

HIBARIGAOKA-DANCHI



Fu-ya-ka 風葉花

















まちにわひばりが丘の主な収益源



カフェ・花屋テナント賃料



カーシェア テナント賃料



コミュニティスペース



賛助会費



住民会費



自動販売機

まちにわひばりが丘の主な収益源



植栽管理



広告事業



レンタルボックス



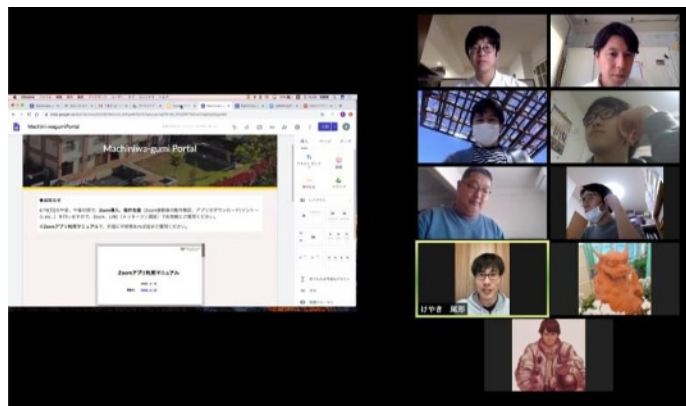
エリアマネジメントツアー



講演・ワークショップ

コロナ禍の取り組み

オンラインツール講習会



住民オンライン懇親会



専門家による講習会

日本赤十字社リンク <http://campaign.jrc.or.jp/kansensho/>

Animation
「ウイルスの次にやってくるもの」
人から人へと広まっていく、もしかしたら、ウイルスよりも恐ろしいものは？そして、わたしたちができることは？

<https://www.youtube.com/watch?v=rbNulKVDn4>

Interview
「新型コロナウイルスによる3つの感染症」
日本赤十字社災害医療総括部、丸山真一が、新型コロナウイルスが引き起こす3つの感染症についてお答えします。

<https://www.youtube.com/watch?v=0TUdYQJofp4>

新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！
～食の섭バイタルを繋ぐために～

http://www.jrc.or.jp/activity/kaiga/news/200326_006124.html

感染症流行期にこころの健康を保つために
～隔離や自宅待機により行動が制限されている方へ～

http://www.jrc.or.jp/activity/kaiga/news/200327_006138.html

Copyright © 2020 MACHINI=WA HIBARI GAOKA. All rights reserved.

感染症対策情報交換会

情報整理の全体像

大きく、1.共用部、2.専有部、3.その他で項目を整理し、16項目を抽出。それぞれについて「想定されるリスク」、「個人および管理組合の対策案」を列挙する。

	該当箇所	
1.共用部	① エレベーター	想定される リスク
	② ゴミ置き場	
	③ コミュニティルームやロビー	個人の 対策
	④ ゲストルーム	
	⑤ 廊下や階段の手すり	
2.専有部	⑥ 自宅のドアノブ	管理組合の 対策
	⑦ オートロックのテンキー	
	⑧ 集合ポスト・宅配ボックス	
	⑨ 集合ポスト近くのゴミ箱	
	⑩ 玄関	
3.その他	⑪ 部屋内	
	⑫ 排水口	
	⑬ トイレ	
	⑭ 心身の健康	
	⑮ 理事会の開催	
	⑯ 総会の開催	

ロードマップを策定（2020/06～）

（一社）まちにわ ひばりが丘

東京都

事務局

HACONIWA

HINATA

イベント

comma,
coffee

風葉花

カーシェア

緊急事態宣言 / 特定警戒都道府県

※不要不急の外出の自粛、施設の休業要請など

1都4道県は5/25に判断

STEP 0

現行の外出自粛の要請、施設使用停止の要請、イベント開催自粛の要請

緩和

新規陽性者:20人/日未満、リンク不明率:50%未満、週単位の増加比:1以下

休業

休業

休業
休業期間外の
予約可

中止
オンラインイベント
は除く

限定営業
土日
テイクアウトのみ

限定営業
11:00-17:00

通常営業

【HACONIWA】商業施設。基本的に休止を要請する施設。但し、100㎡以下の施設で営業を継続する場合、適切な感染防止対策の徹底を依頼
【HINATA】塾・教室。基本的に休止を要請する施設。但し、100㎡以下の施設で営業を継続する場合、適切な感染防止対策の徹底を依頼
【comma, coffee】喫茶店。社会生活を維持するうえで必要な施設。適切な感染防止対策の協力を要請、営業時間短縮の協力を要請
【風葉花】花屋。社会生活を維持するうえで必要な施設。適切な感染防止対策の協力を要請

6/1 (月) (準備は5/25 (月)～)

STEP 1

都民の文化的・健康的な生活を維持する上で必要性が高い施設を緩和
例:博物館、美術館、図書館

通常営業

受付へのビニールカーテンや消毒液の設置・マスク着用など感染予防策は実施

通常営業

密になりそうな時は、スタッフがお待ちいただくなどの声かけを実施
※PayPayの導入など

6/8 (月)～
限定営業

- NECCO/HAPA/SHIME/HANA: 最大4名
- KOEDA/TANE: 最大2名 (ソーシャルディスタンスを2m、1名当たりの空間を4㎡と想定)
- 飲食無し
- 換気の実施

中止

オンラインイベントは除く

限定営業

※限定内容は、要相談

限定営業

※限定内容は、要相談

休業要請対象事業の内容により適宜、営業形態を変更していく。

STEP 2

クラスター歴がなく、3密になりにくい施設を緩和
例:劇場→入場制限や座席間隔の確保
飲食→時短の一部緩和

初めから100%の再開は無理して目指さない。出来ることから徐々に再開させる。また、『新しい生活様式』(消毒、3密回避、マスク着用など)に則した運営を行う。

中止

オンラインイベントは除く

限定営業

※限定内容は、要相談

通常営業

STEP 3

クラスター歴があるが、又は高リスクの施設を除き入場制限を前提として全ての施設を開放

通常営業

再開

通常営業

東京アラートなどの発令により、適宜、運営内容は変更するものとする

コロナ禍の取り組み

拠点運営の事業内容ごとに加点式でリスクマネジメント

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB
1		事業	理事会	事務局	HINATA	HACONIWA	キッチンカー にわマルシェ/ジャム	comma, coffee	風葉花	オリックス	akippa	ドアグッズ貸し出し	植栽道具貸し出し	カレンダーなど広報	エリマネットアー	まちにわ座談会								点数				
2	再開		△	△	△	△	○	×	△	△	○	○	△	△	○	△	△											
3	営業時間	通常	—	—	—	—	○	×	○	—	—	○	○	○	○	○	○											
4		時短	○	○	○	○	—	×	—	—	—	—	—	—	—	—	—											
5	利用制限	通常	—	—	—	—	○	×	—	—	—	—	—	—	—	—	—											
6		人数制限	—	—	○	○	○	×	○	○	—	—	—	—	—	○	○											
7		内容制限	○	○	○	○	○	×	○	○	—	—	—	—	—	○	○											
8			○：対応可能、△：ある程度可能、×：対応不可、—：対象外																									
9	新しい生活様式	人との距離（最低でも1m）	△	△	△	△	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○								66	※利用者の人数制限などを設け対応可能		
10		マスクの着用	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○								75			
11		手洗い	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○								64			
12		毎朝の体温測定	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△								60	※利用者の対応管理は、限界がある		
13		3密の回避	△	△	△	△	△	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○								67	※参加人数を限定できるものだけ実施		
14		電子決済の利用	—	○	○	○	△	△	○	○	○	○	×	×	—	△	△								57	※クレジット決済などの導入や請求書対応で対応は可能		
15		商品への接触を控える	○	○	△	△	△	△	×	△	△	○	○	△	△	—	—								64	※スタッフが手袋使用などリスク回避は対応可能。利用者は困難		
16		少人数	○	○	△	△	△	×	△	△	○	○	○	○	○	○	○								65	※シフト調整や利用制限で対応可能		
17		十分な距離	○	△	△	△	△	○	△	○	○	○	△	△	△	○	○								69	※距離の明示などで対応可能		
18		料理は個々	—	—	△	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—								48	※パーティーを実施しないなど大皿料理を制限することに対応可能		
19		横並びで座る	○	△	△	△	△	○	△	—	—	—	—	—	—	—	—								50	※レイアウト変更などで対応可能		
20		大人数での会食	○	○	○	—	○	△	○	—	—	—	—	—	—	—	—								53	※パーティーを実施しないなどで対応可能		
21		体調不良時の不参加	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	△	△	○	○								71	※事前周知、篤実確認などで対応可能		
22	テレワーク	○	○	△	—	△	△	△	○	○	△	△	△	○	○	○								65	※オンライン申込み等、利用者との接触を極力避けることは対応可能			
23	オンライン会議	○	○	△	—	△	△	△	○	○	△	△	△	○	○	○								56	※オンライン会議室システムなどで対応可能			
24		点数	68	68	66	57	61	50	68	64	64	64	56	56	62	63	63	0						0				
25	事務局業務	施設内・物品消毒	○	○	△	×	△	○	○	—	—	△	△													※施設内は消毒対応可能。HACONIWAの商品に関しては、実施は困難		

住宅政策に活かしたいポイント

- ① ただハード的な場があればよいというわけではない。
- ② 持続する事業と仕組みを創造する必要がある。
- ③ 人が主体的に関われる余白をたくさん散りばめる。

とよよん

= 健幸つながるひろば =

開館時間：月・水・金 10:00-15:00

※祝日は除く

場所：豊ヶ丘商店街内

運営：社会福祉法人楽友会

協力：多摩市社会福祉協議会



豊ヶ丘・貝取地域について

多摩ニュータウン豊ヶ丘団地



4-2-5号棟

貝取・豊ヶ丘・南野

人口	13,859 人
年少人口	1,184 人
生産年齢人口	7,110 人
高齢者人口	5,565 人
高齢化率	40.2%
サロン	14 団体

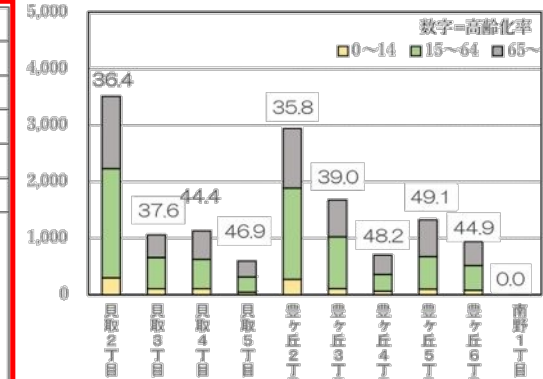
地域概要

ニュータウン開発で建てられた集合住宅群で、団地ごとの防災・祭り等の取り組みが盛んである。

一方で、高齢化が進んでおり、特に南側の地域（貝取4～5丁目、豊ヶ丘4～6丁目）は高齢化率40%を超えている。

地域課題

- ・EVのない5階建ての団地が多く、買い物や移動等が困難になる方が多い
- ・高齢化に伴い、団地単位の行事等の担い手が不足している
- ・自治会・住宅管理組合同士の交流や連携の機会が少ない



H30 年度コーディネーターの動き

委員会では、「防犯と防災」をテーマに、駐在員や見守り相談窓口による講話のほか、団地・階段単位での交流、住民同士の関係づくり等について情報交換を実施した。また、グループワークの内容をもとに、地域の居場所マップを発行。

災害図上訓練 LODE を通して、自主防災会を中心とした見守りに関する取り組みを行った。

「健幸つながるひろば とよよん」は、団地商店街にある
居宅介護支援事業所に併設されたコミュニティスペースです。



多摩ニュータウン団地「健幸つながるひろば とよよん」

<背景・経緯>

地域の強みを活かしつつ、社会的に孤立しがちな高齢者等の支援、健康・介護相談、子ども・働く親の支援や、地域のつながり・コミュニティ活性化に取り組み、それにより、健康寿命の延伸や生き生きと暮らし続けられるまちづくりを実現する。



豊ヶ丘貝取商店街の空き店舗にコミュニティ拠点を誘致

特徴

- ・ 高齢者相談施設に併設されること
- ・ ふらっと誰もが立ち寄れる場所であること
- ・ 地域住民が主体的に関わり活動をし、地域資源とつながれること
- ・ 多摩市社会福祉協議会が運営面で連携すること



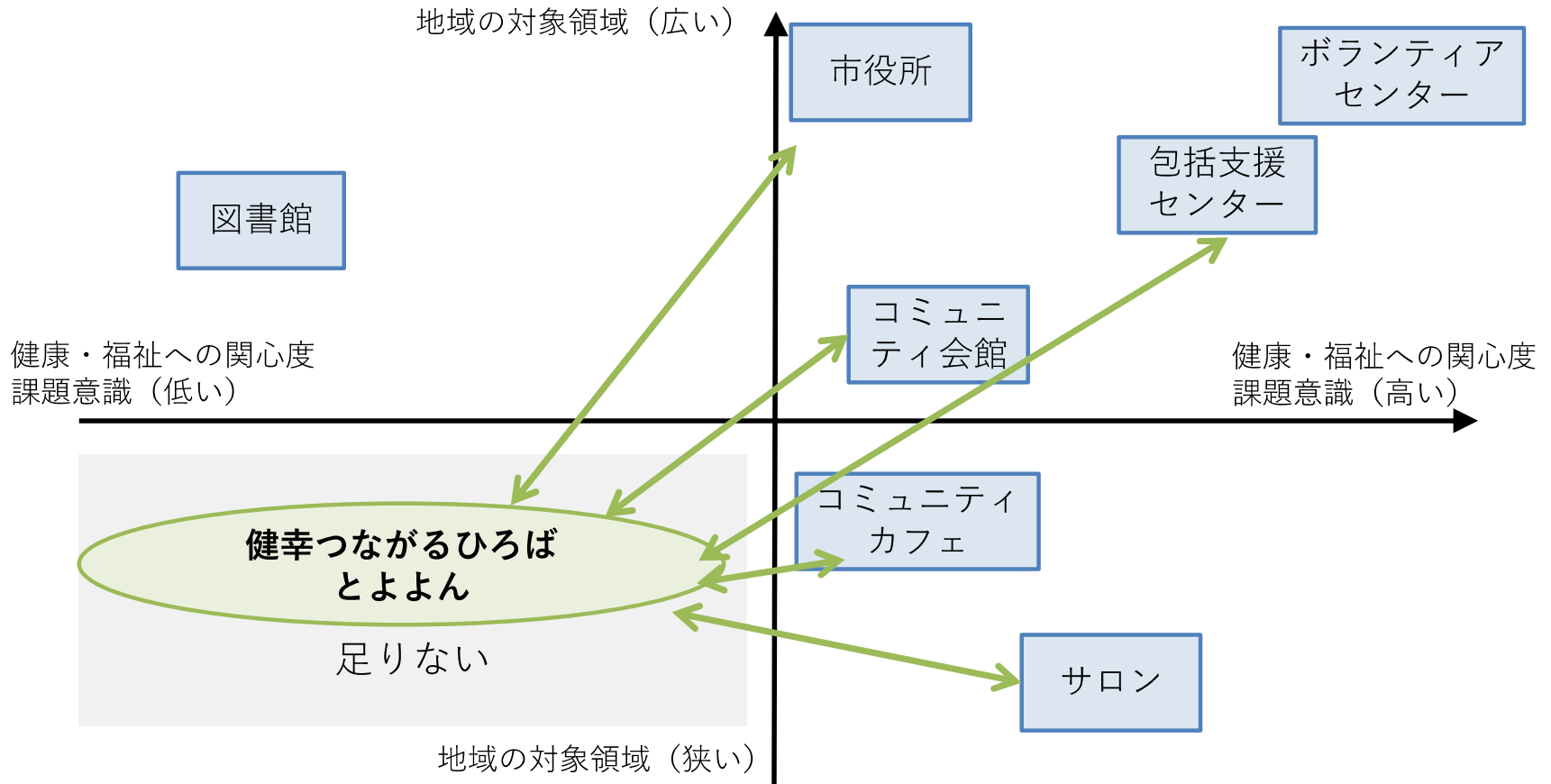
社会福祉法人楽友会が応募し、事業者として決定。

白楽荘居宅介護支援事業所とよがおかと健幸つながるひろば とよよんが誕生

「健幸つながるひろば とよよん」について

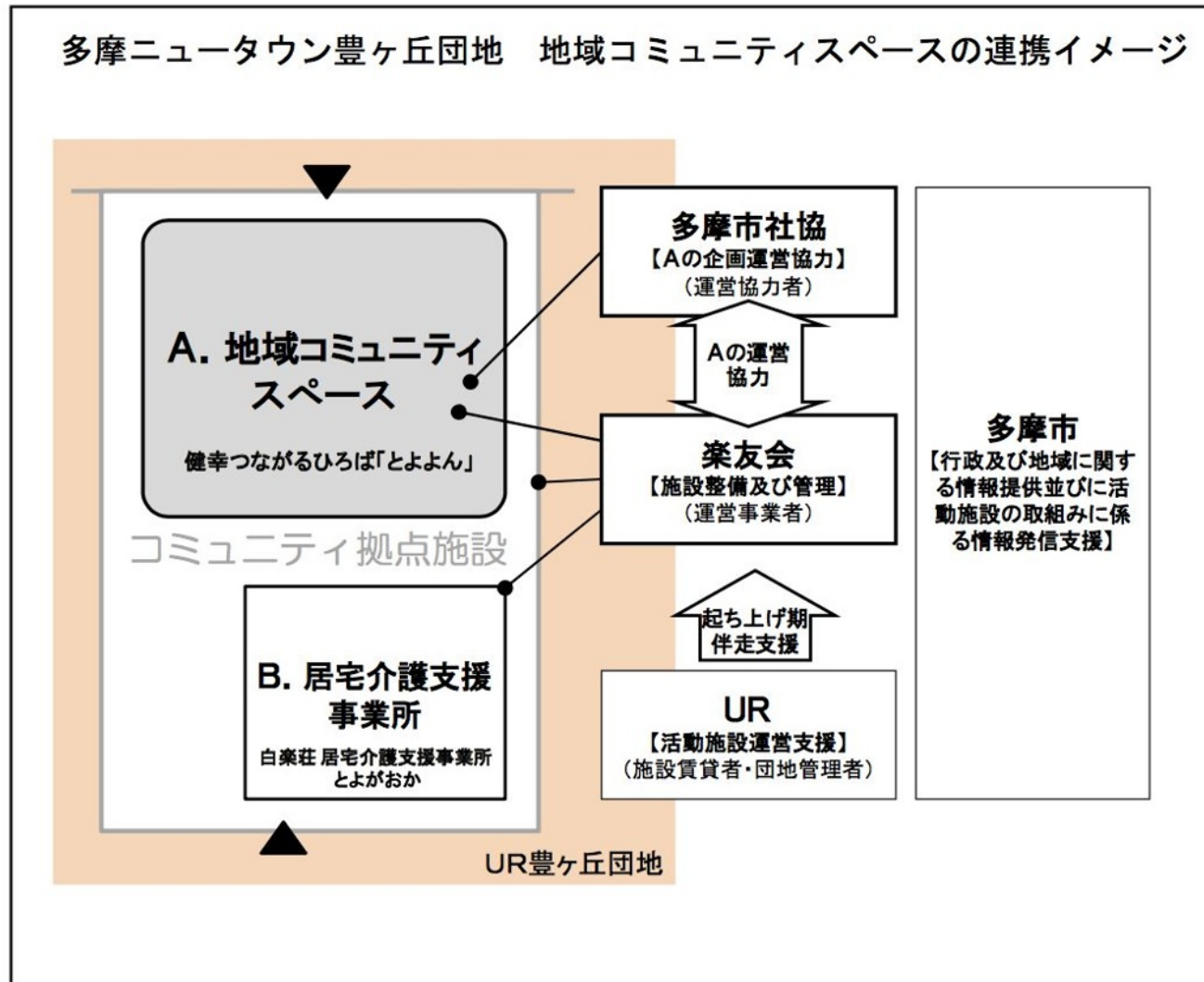
<位置付け>

HITOTOWA INC.



- ①とよよんで、地域資源（ヒト・活動・情報）とつながる→興味を持つ→参加する
- ②地域団体やヒトが、エリアや職種を超えてとよよんでつながる→助け合う

官・民が連携し、地域住民と一緒に この場を通じて地域の関係性を築いていく新しいモデル



HITOTOWA INC.

投票期間

11月18日～
26日まで

「健守つながるひろば」の愛称を決定！

皆さまからの投票を参考にさせていただきます。

社会福祉法人 健守会、健康センター、高齢者・若者・子育て世代の皆さんが交流する場所として、**「健守つながるひろば」**の名称を決定しました。

投票期間：11月18日～26日
 投票方法：投票用紙に記入して、投票箱へ投入してください。
 投票場所：健康センター（健康センターの受付で投票用紙を配布します）
 投票時間：健康センターの受付時間（健康センターの受付時間外は投票できません）

投票用紙の記入方法
 投票用紙の裏面に、投票のしかたが記載されています。

投票用紙の記入方法
 投票用紙の裏面に、投票のしかたが記載されています。



投票箱の設置場所
 投票箱は、健康センターの受付に設置されています。

案① とよよん

健康センターの名称として、**「とよよん」**とさせていただきます。（「健守」の漢字）
 をとて、呼び出すことにさせていただきます。

案①の愛称に投票する方は
 ここの丸を貼ってください
 一人一票にて、お願いします

案② まるとよ

健康センターの名称として、**「まるとよ」**とさせていただきます。（「健康」の漢字）
 をとて、呼び出すことにさせていただきます。

案②の愛称に投票する方は
 ここの丸を貼ってください
 一人一票にて、お願いします

案③ いーま

健康センターの名称として、**「いーま」**とさせていただきます。（「いま」の漢字）
 をとて、呼び出すことにさせていただきます。

案③の愛称に投票する方は
 ここの丸を貼ってください
 一人一票にて、お願いします

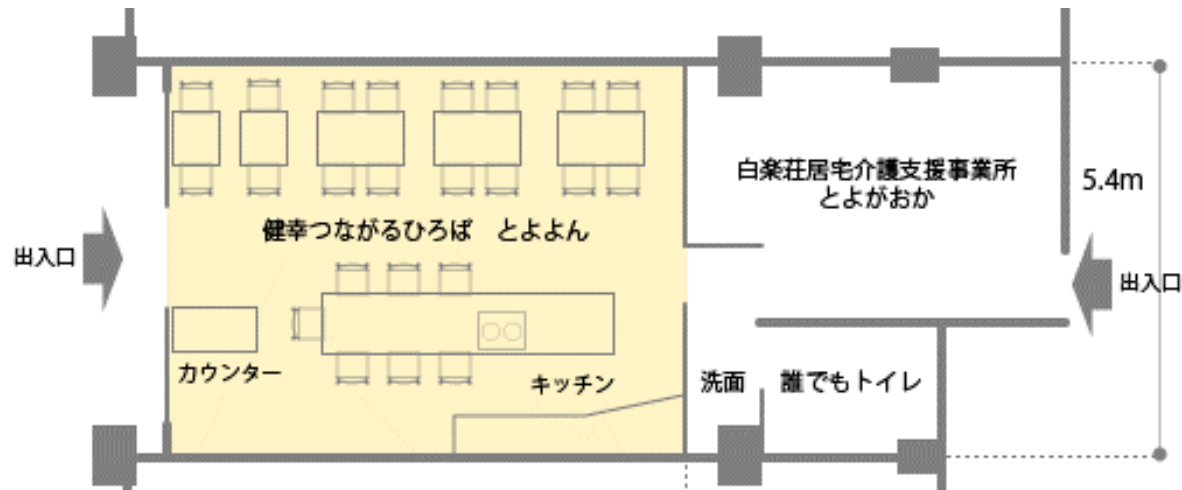
※投票用紙の記入方法
 投票用紙の裏面に、投票のしかたが記載されています。投票用紙は、健康センターの受付で配布されます。



A group of approximately ten people are seated at long, light-colored wooden tables arranged in rows in a room with a white wall and a grey floor. Most individuals are wearing face masks. Some are looking at papers or laptops on the tables, while others are looking towards the front of the room. The room is lit by several pendant lights hanging from the ceiling. In the foreground, a table has a laptop and some papers on it. The overall atmosphere appears to be a formal or semi-formal educational or professional gathering.



コミュニティスペース + 居宅介護支援事業所



住民スタッフとケアマネージャーは日常的に交流があり、良い関係で運営をしています



機能と特徴

HITOTOWA INC.

つながる 3つの機能

①暮らしの相談

「暮らしのちょっとした困りごとから、介護・福祉に関する専門的なご相談まで可能」

併設する居宅介護支援事業所では、介護に関する専門的なご相談を受け付けています。

多摩社協による「なんでも相談」も定期的を開催する他、暮らしや地域活動などに関するちょっとした困りごとを聞いてくれるスタッフが常駐しています。

②情報発信

「日々の暮らしを豊かにする、地域活動や健幸に関する情報をご紹介します」

誰もが健康で幸せを実感できるまち「多摩市・健幸都市」を目指し、ヒトとヒトが出会い、つながるための情報発信を行なっています。

③イベント・講座の開催

「地域の団体・企業・学校等と連携し、多世代が参加できる企画を開催」

市内の社会福祉法人や企業、団体や学校等と連携し、多世代に向けた様々なイベントや教室を開催。

暮らしを楽しくする趣味・学びのきっかけづくりをサポートします。

開館時間：月曜・水曜・金曜 10：00～15：00

運営主体：社会福祉法人楽友会 運営協力：多摩市社会福祉協議会

地域での暮らしかたを考えるためのきっかけの場であり、
地域でのチャレンジをみんなで応援する場です。

高齢化率が4割を超える地域。約4割の店舗はシャッター。



約束しなくていい。理由がなくても行きたい時にふらっと行ける場所。



子育て世帯も、ご近所につながりをつくりにくい。



何かしたい人はたくさんいる。きっかけを待っている。



「商店街を盛り上げたい。」地元中学生と地域をつなぐ。



これまで大学内で行なっていた校外学習。「地域の声が聞きたい。」



地域活動を再開したい。会えなくてもつながる方法を持っておきたい。



複雑なICT/IOTよりも、丁寧に学びあえる機会の方が重要



住宅政策に活かしたいポイント

- ① 初めから決められた事業や空間ありきではなく、地域や住まい手の潜在的なニーズを汲み取るプロセスが重要。
- ② 結果や結論の横展開以上に、プロセスや検討ポイントを横展開する。
- ③ ひとりひとりの参加動機や暮らしに対する課題を大事にする。



フロール元住吉

HITOTOWA Inc.

概要

HITOTOWA Inc.

神奈川県住宅供給公社の新規建替153戸の賃貸マンション
(以前は低層団地が並ぶ北加瀬団地)

公社として初の「**有人管理**」を導入し、入居者が快適に暮らせるサポートをするとともに、入居者が集う場となる“シェアラウンジ”と、入居者と地域が繋がる場所となる“オープンスペース”を設置します。

さらに、これらの共用部を活かし、入居者間だけではなく地域の人々も巻き込んだより豊かなコミュニティを創造するための「**コミュニティサポート**」制度を導入します。(募集要領より)

神奈川県住宅供給公社としても初めての試み。HITOTOWAにて入居者同士、そして入居者と地域住民をつなぐ**コミュニティスペースの企画検討**を実施。



「となりの。」のコミュニティを見守る“守人”

守人のプロフィール

田中宏明

たなかひろあき

HITOTOWA INC.所属。マンションや地域でのコミュニティをつくり、都市でのより豊かな暮らし方を提案する「ネイバーフッドデザイン」事業を推進。これまで住宅街のコミュニティ拠点の運営や、イベント企画、メディア運営などに携わる。

※HITOTOWAのHPへリンク <http://hitotowa.jp/>

※「ネイバーフッドデザイン」とは、近くに住む人々の信頼関係づくりを通して、都市におけるさまざまな課題を解決していくこと。



1. 管理窓口

各種申し込み受付、共用部利用、館内点検・巡回、町内会・近隣地域との連携窓口を担います。

2. 入居者コミュニティサポート

「“個”を大事にし、適度な距離を保ちながらもゆるやかに繋がるコミュニティ」を目指しながら、入居者のみなさん向けに月2回昼夜での小イベントやシェアラウンジの環境づくりを行います。

3. 地域交流スペース「となりの。」運営

地域の暮らしをより良くする場として、入居者のみなさんだけでなく地域のみなさんにとっても居心地のいい空間を運営します。

事業案

オープンスペースのコンセプト案

- ・ 実家に立ち寄るようにホッとできて、コミュニケーションが生まれる場所

オープンスペース

- ・ 子どもが帰ってきて宿題をしたり、本を読んだり、ごはんも食べられる
- ・ スペースを使って仕事や趣味など、好きな使い方を楽しめる
- ・ サービスの供給・消費だけの関係性から、コミュニケーションの回復へ

時代洞察

- ・ 共働き家庭の主流化
- ・ 頼れる先・つながりの希薄化
- ・ 均質化したコミュニティ
- ・ 子どもが多すぎる学童への不安
- ・ 放課後の選択肢の少なさ
- ・ 職住近接、子連れ出勤、リモートワークの推進

もう一つのわが家
+LDK

またもう一つ、帰る場所ができた
家や学校、職場とはちがう過ごし方を
楽しみながら始められそう
実家に立ち寄るようにホッとできて、
コミュニケーションが生まれる場所

Launch

趣味や仕事、
資格など
みんなが頑張
る空間で
チャレンジ

Drink

美味しいコー
ヒーと
食事で日々の
暮らしを彩る

Know

遊びや勉強の
中で
子どもも大人
も
新たな経験・
発見

地域の医療や女
性活躍のNPO法
人との協働体制
を構築

「となりの.」とは

サービス

コワーキング&カフェ



電源・フリーwifi付きの時間制カフェ。カフェの商品はテイクアウトも可能です。通常のカフェ利用はもちろん、店内で長時間利用される場合は従量課金制でゆっくりとPC作業や勉強、手仕事などにご利用いただけます。また、週に2日程度乳幼児を対象とした託児が利用できます。

[詳しくはこちら>](#)

レンタルスペース



となりの.内の個室(レンタルルーム)、あるいはカフェスペースをレンタル利用することができます。個室は講座や会議、サークルの練習などにも使えます。

[詳しくはこちら>](#)

レンタルボックス



ハンドメイドの雑貨などを販売できる箱型ショップ。委託販売形式で販売手数料なし。月単位の契約なので気軽に利用できます。

[詳しくはこちら>](#)

放課後サポート



夕方17:00～19:00(最大延長19:30)までの時間でカフェスペースにて実施する、小学生を対象とした宿題の見守り。14:00以降はとなりの.レンタルルームにて実施する習い事も併せて利用できます。

[詳しくはこちら>](#)



Stay home with Neighborhood.

HITOTOWA Inc.

オフラインでもオンラインでも人と会う価値を信じる



▶ フロー元住吉、となりの.

「フロー元住吉」における新型コロナウイルス感染症対策オンライン守人(管理員業務)

住宅政策に活かしたいポイント

- ① 「有人管理」よりも「友人管理」 - ハード以上にコミュニティの管理員が大切。
- ② 地域のNPO等と積極的に協働体制を構築。
- ③ コロナ禍におけるオンライン守人やテレワーク利用の促進など、柔軟な運営を展開。